

# 令和2年度第1回半田市図書館協議会議事録

開催日時	令和2年9月9日(水)	14時00分～15時25分
開催場所	半田市立図書館 第1会議室	
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 辞令伝達式</p> <p>3. 挨拶</p> <p>4. 正副会長の選任</p> <p>5. 議題</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和元年度図書館利用状況等について</p> <p>(2) 令和2年度予算及び事業予定について</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 第2次半田市子ども読書活動推進計画策定について</p> <p>6. その他</p>	
出席委員 (欠席委員)	<p>(会長) 前田佳男、(副会長) 間瀬克彦</p> <p>(委員) 石川幸子、久世孝宏、沢田 和、鈴木一郎、新美陽美、松下保江、山田雅子</p> <p>(横井 学) ※敬称略</p>	
教育部	教育長 鈴川慶光、教育部長 岩橋平武	
事務局	図書館長 山下由美、副主幹 戸田豊志、副主幹 田村元成、主査 竹内由香、主事 鈴木雄介	
次 第	議事概要	
1. 開会		
2. 辞令伝達式	委員全員に辞令交付	
3. 挨拶 (教育長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力、学習状況調査における半田市の子どもの読書への関心度は、全国に比べると平均よりかなり高い値であるが、これは乳幼児から本に親しむ機会の提供、学校での朝の読書タイム、南吉を通じた読書推進活動などの結果と考える。</li> <li>・第2次子どもの読書活動推進計画の策定については、コロナ禍や、学校のICT化、外国籍の児童の問題など様々な状況を捉えながら、5年先を見通したものになるようご協力をお願いしたい。</li> </ul>	
(教育部長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響で、図書館を閉館していた期間もあり、どんな状況でも本に触れることができる電子図書などの必要性を感じている。</li> </ul>	

4. 正副会長選 任	<p>(委員からの意見なし)</p> <p>事務局案で、会長に前田様、副会長に間瀬様をお願いしたいがよろしいか。</p> <p>(全員) 異議なし</p>
5・議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和元年度図書館利用状況等について</p> <p>(2) 令和2年度予算及び事業予定について</p> <p>(事務局) 資料に沿って説明。</p> <p>(委員)</p> <p>コロナ禍でも学校ブックトークの依頼はあるか。</p> <p>(館長)</p> <p>少ないが、学校からの依頼はある。</p> <p>(委員)</p> <p>行事などは、どうなるのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>開催時期は未定。</p> <p>(委員)</p> <p>読み聞かせ会などの再開予定は、決まっているか。</p> <p>(図書館長)</p> <p>国・県の規制やコロナの感染拡大の状況を見て、再開の時期を判断していく。今は感染状況が落ち着いているため、10月から実施する方向で考えている。</p> <p>(部長)</p> <p>9月19日に国・県が大規模イベントの規制を緩和する、それに合わせて市としても検討していく。</p> <p>(副会長)</p> <p>予算書に記載のある、マイクロフィルムリーダーとは何のためのものか。</p> <p>(事務局)</p> <p>マイクロフィルムで保存してある新聞を見るための機械である。</p> <p>(副会長)</p> <p>電子データへの移行はしないのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>費用などの面から現状では難しい。</p>
	<p>協議事項</p> <p>(1) 第2次子ども読書活動推進計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート実施結果について事務局鈴木より説明。</li> <li>・第2次半田市子ども読書活動推進計画について事務局竹内より説明。</li> </ul> <p>(委員)</p> <p>この計画に対して、私たちは何をしたらいいのか。</p> <p>(図書館長)</p> <p>計画の策定は図書館が行うが、職員だけでは気が付かない点への指摘や、よりよい計画</p>

にしていくためのご意見をいただきたい。

(委員)

計画の策定に関して、この協議会に責任が生じることになるのか。

(図書館長)

協議会に責任が及ぶものではない。図書館の諮問に対して答申としてご意見をいただくもの。今後、パブリックコメントも実施し、市の幹部会議や議会の全員協議会へ報告し、半田市として策定をしていく。

(委員)

計画について、今日の内容が基本となってくるのか。

(図書館長)

今日の内容をベースに、次回の協議会までにいただく意見を盛り込んでいく。

(委員)

読書に関するアンケートについて、読書が好きな子の割合が減少する等、数値が下がった要因はあるのか。

(事務局)

今後分析していく。

(委員)

アンケートの実施時期を考えると、コロナの影響で読み聞かせ等を中止していることなども関係しているかもしれない。

現在、あかちゃんとしょかんが中止になっているが、もし再開できれば保健センターとの連携で、貸出券の発行率を80～90パーセントにすることは容易だと思う。

(委員)

保健センターとの連携で、貸出券の登録率が80～90パーセントにできるのであれば、なぜ5年後の目標値を60パーセントにしたのかよくわからない。

(事務局)

あかちゃんとしょかんで、お母さんたちの多くは、読み聞かせの話はよく聞いてくれるが、貸出券の登録手続きになると用紙への記入が必要なため減ってしまう。貸出券を作ることで、その後の図書館利用に繋がりたいと考えているので目標値を登録率にした。登録率を上げるための具体策は、今後考えていきたい。

6. その他

(会長)

議題以外で、ご意見等はないか。

(委員)

絵本コーナーを見てきたが、背が痛んでいる本や、古い本が目立つので買いかえてほしい。

(委員)

ただ棚に本を並べるだけではなく、展示方法を工夫し、子どもがわくわくするような棚にしてほしい。児童書のコーナーは狭い、もっと新しい本を入れてほしい。

(図書館長)

考えていきます。

(会長)

他にご意見がないようですので、これで終了します。ありがとうございました。

(事務局より事務連絡)

(会議終了 午後 3 時 25 分)